

フルートカルテットMICO



芦澤綾(フルート)

桐朋学園大学短期大学部を主席で卒業。同校専攻科を修了後、研究生として在学中に渡仏。パリ12区音楽院 Paul DUKAS、その後フランス国立音楽学校クレティユにおいてプルミエプリを取得。研修課程修了。ディプロム取得後は、フランスボワシー市立音楽院にて研鑽を積む。2012年より桐朋オーケストラ・アカデミー団員として活動、研修課程を修了。現在、後進の指導、プロオーケストラへの客員演奏などを中心に演奏活動を行っている。



岡本裕子(フルート)

東京音楽大学卒業。大学院科目等履修、桐朋オーケストラ・アカデミー修了。宝塚ベガ音楽コンクール、仙台フルートコンクール、コンセールマロニエ21、等に入選。現在は都内オーケストラへの客演や後進の指導にあたっている。これまでにフルートを森脇直子、永江真由子、中野真理、相澤政宏の各氏に、室内楽を宮本文昭、安原理喜の各氏に師事。



押部朋子(フルート)

東京藝術大学卒業。同大学院修了。宝塚ベガコンクール優勝、びわ湖国際フルートコンクール第2位、アジアフルートコンクール第3位など、国内外の多数コンクールにて上位入賞を果たす。日本フィルハーモニー、新日本フィルハーモニーと共演。現在、関東、関西を拠点にソロリサイタルを始め、オーケストラや室内楽、また小中学校でのアウトリーチコンサート、ジャズからクラシックに至るまでのレコーディング等、多方面に渡り活躍を広げている。



加納百合子(フルート)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業、同大学器楽科卒業。小林道夫氏による年2回のアカデミーに参加し、バッハを中心としたソロ、アンサンブル、カンタータの指導を受ける。現在、桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程在籍、東京芸大バッハカンタータクラブOB会会員。国内のオーケストラや、室内楽コンサートなど、様々な演奏活動をおこなっている。洗足ニューフィルハーモニーオーケストラ団員。

ギターデュオ



木村眞一郎(ギター)

畑上良文、原善伸、鈴木大介、大萩康司各氏に師事。第32回スペインギターコンクール第1位、第39回GLC学生ギターコンクール大学生の部第1位、第42回神奈川新人ギタリストオーディション入賞。JTアートホール主催の「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」等に出演。



荒井一穂(ギター)

洗足学園音楽大学卒業。これまでに日本国内のコンクールを数々受賞し、ドイツでのヴァイカースハイム音楽祭でファイナルコンサート、JT主催の「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」、等に出演。洗足学園の特別選抜学生に平成23、24、25年に選ばれる。